

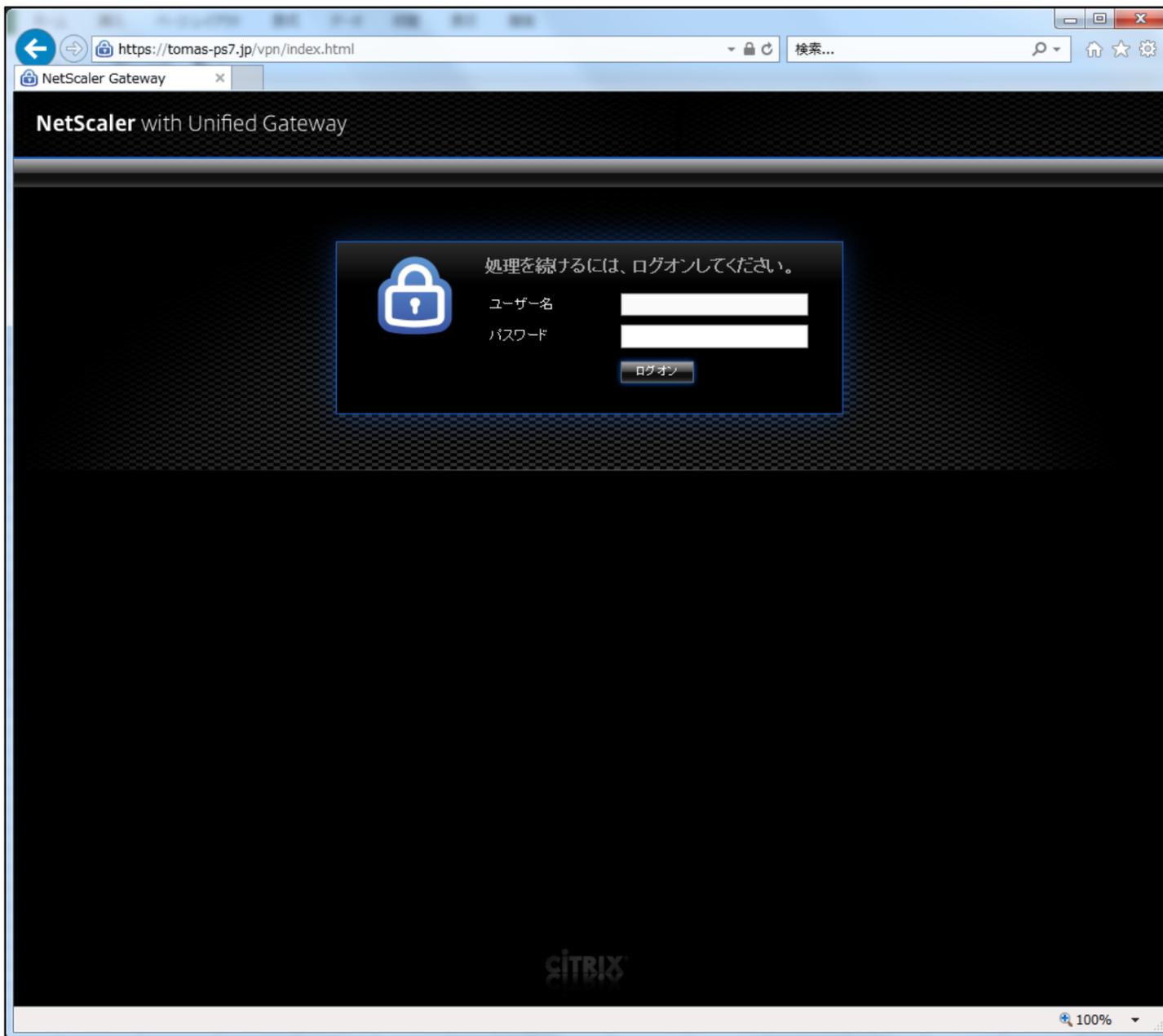
TOMAS-PS クラウドクライアント操作手順書

<目次>

1. ログオン方法	...	P2 / 11
2. パスワード変更方法	...	P4 / 11
3. ファイル保存方法	...	P7 / 11
4. ファイル転送方法	...	P8 / 11
※ご注意事項 同一ユーザー名でログオンした場合の動作について	...	P11 / 11

1. ログオン方法

① <https://tomas-ps7.jp>にアクセスし、ユーザー名とパスワードを入力します。

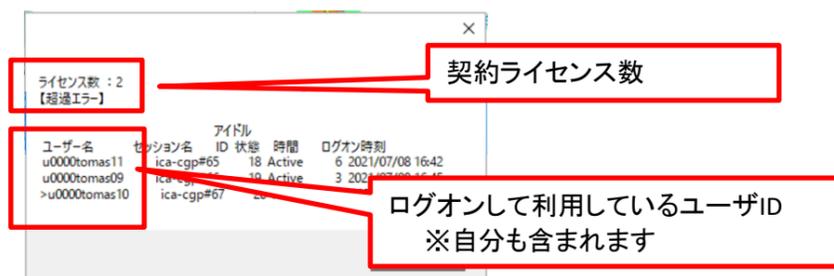


※ユーザー名は、弊社から利用者数分、配布したIDです。
どの利用者がどのユーザー名を使用するかは、お客様にて管理ください。

②ログオンが成功したら以下の画面が表示されます。
 【ランチャー】を起動すると、TOMASの各アプリケーションのアイコンが表示されます。
 各アプリケーションの操作については、所定の業務操作マニュアルをご参照ください。



ランチャー起動時にライセンスを超過している場合に、エラーメッセージが表示されます。
 ログオンしているユーザIDが表示されますので、利用者を確認してください。

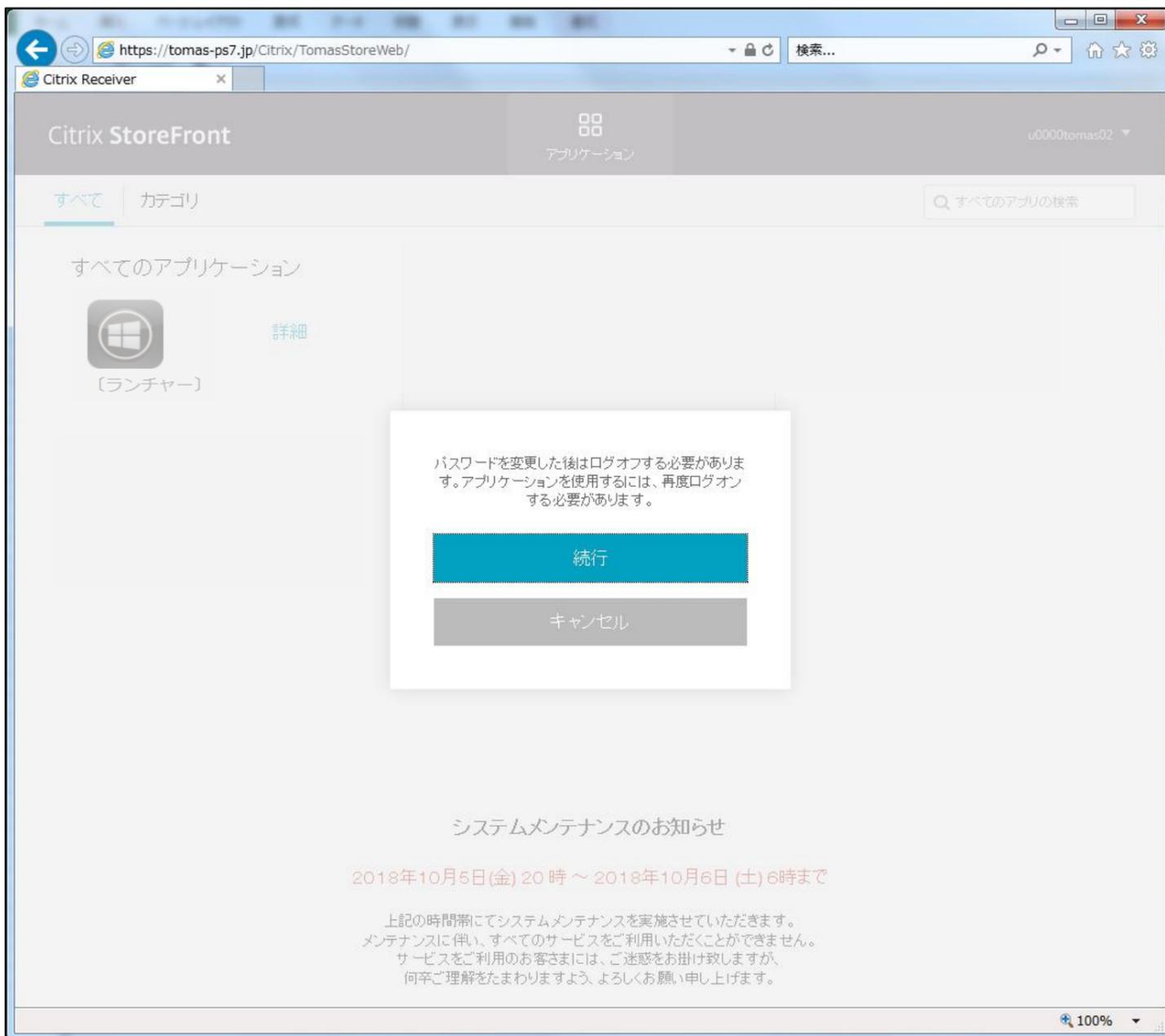


2. パスワード変更方法

- ①パスワード変更の際は、画面右上のユーザーIDをクリックします。
メニューが表示されますので「パスワードの変更」をクリックします。



②以下のメッセージが表示されますので「続行」をクリックします。



- ③下記フォームに現在のパスワードと新しいパスワードを入力し「OK」をクリックします。
パスワードが変更され一度ログオフされますので、新しいパスワードにてログオンをし直してください。

<パスワードに関する注意>

- ・ユーザーID・パスワードは関係者外秘として下さい。
(パスワードを弊社担当者がお尋ねすることはありません)
- また、ご担当者様に変更がございましたら、パスワードも極力変更をお願い致します。
- ・パスワードの期限は半年(183日)となっております。定期的にご変更ください。
- ・パスワードは英数字混在とし、他人に推測されやすいものは避けるようにお願いします。
(英小文字・大文字と数字の組み合わせで8文字以上です)



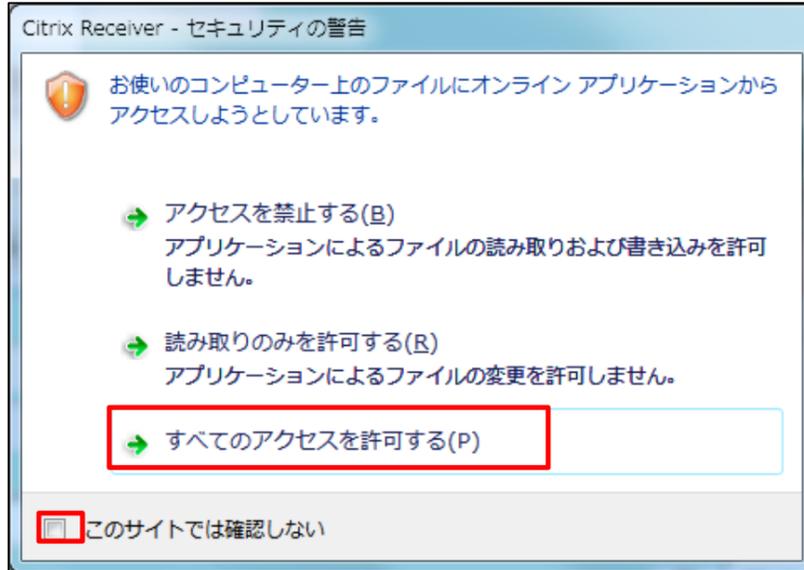
The screenshot shows a web browser window displaying the Citrix StoreFront interface. The URL is https://tomas-ps7.jp/Citrix/TomasStoreWeb/. The page title is Citrix StoreFront. The user is logged in as u0000tomas02. The main content area shows a list of applications, with the 'ランチャー' (Launcher) application selected. A modal dialog box titled 'パスワードの変更' (Change Password) is displayed over the application list. The dialog contains the following fields and buttons:

- ユーザー名: tomas-ps7\u0000tomas02
- 現在のパスワード: [Input field]
- 新しいパスワード: [Input field]
- パスワードの確認入力: [Input field]
- Buttons: OK, キャンセル

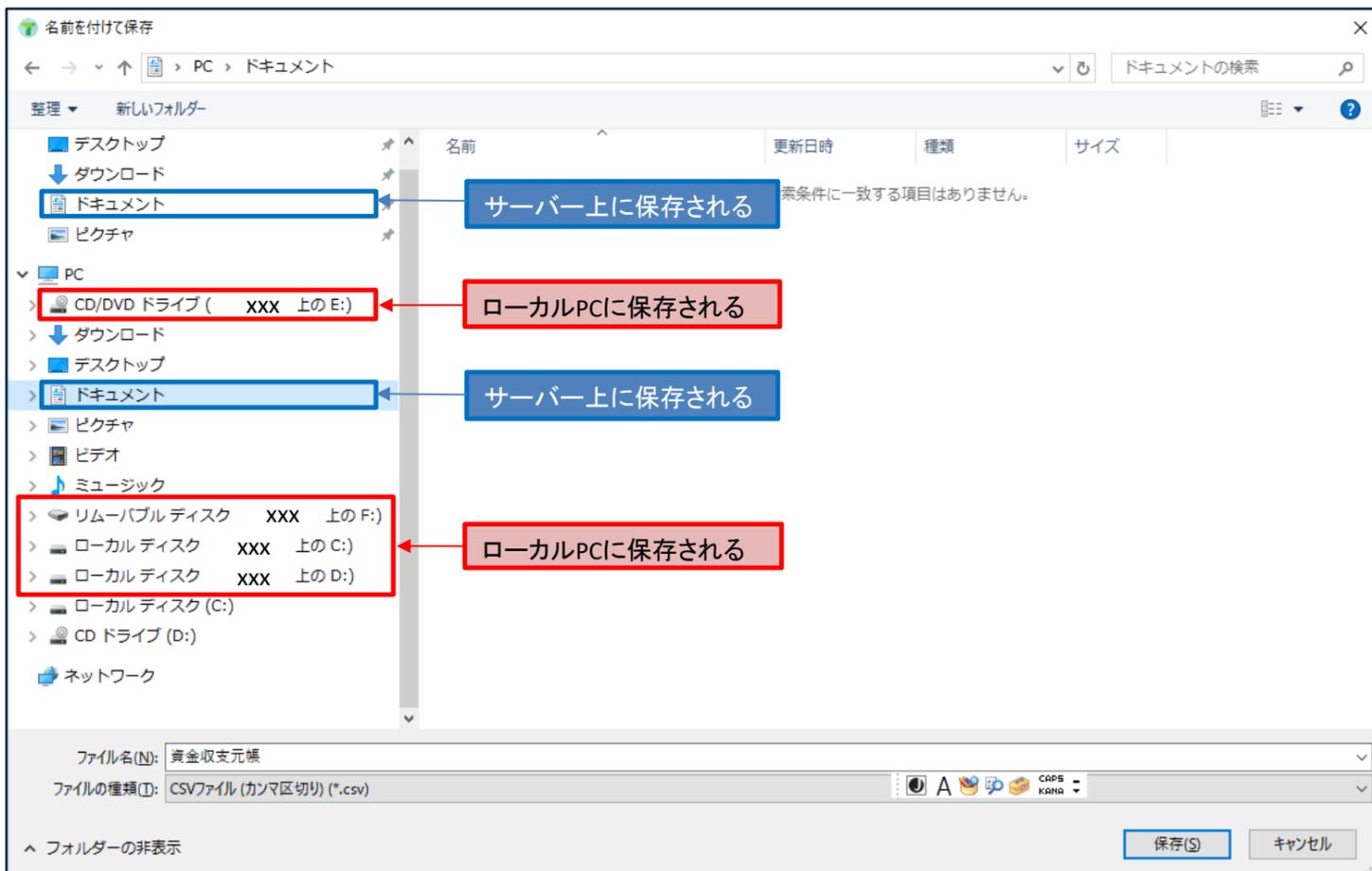
Below the dialog, there is a system maintenance notice titled 'システムメンテナンスのお知らせ' (System Maintenance Notice). The notice states that maintenance will be performed on October 5th (Friday) from 20:00 to October 6th (Saturday) at 6:00. It also mentions that services will be unavailable during this time and apologizes for any inconvenience.

3. ファイル保存方法

- ①アプリケーションのファイル保存実施時に下記画面が出力される場合がありますが、その際は「このサイトでは確認しない」にチェックを入れて「すべてのアクセスを許可する」をクリックしてください。



- ②ファイル保存時の画面は以下のようになります。
「xxx上の●」と書かれているディスクやドライブは、ローカルクライアントPCを示しています。
上記以外はサーバーのエリアとなっておりますので、サーバー上に保存をする際は必ず『ドキュメント』を選択してください。
➤サーバー上に保存する際、ドキュメント以外を選択すると保存したデータが取り出せなくなりますのでご注意ください。



- 注意** 容量の大きなデータ(バックアップデータ等)をローカルクライアントPC上へ直接保存すると、サーバー上へ保存するよりもかなりの時間を要します。
サイズの大きなものは、なるべくサーバー上へ保存していただきますようお願いいたします。
➤サーバーは一時保存用です。
保存後は「4. ファイル転送方法」を参考に、サーバーからローカルクライアントPCへファイル転送(コピー)し、転送が終わりましたらサーバー上のファイルは削除してください。

4. ファイル転送方法

【5_ファイル転送】では以下のことができます。

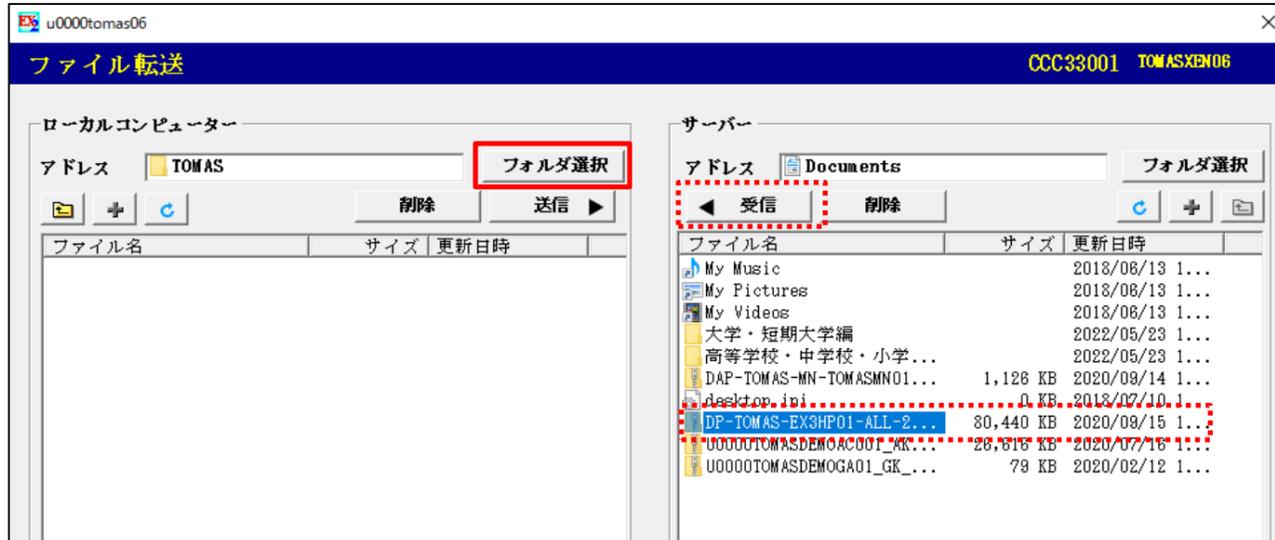
- 1)クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー
- 2)ローカルコンピューターからクラウドサーバーへのファイルのコピー
- 3)クラウドサーバー上のファイルの削除



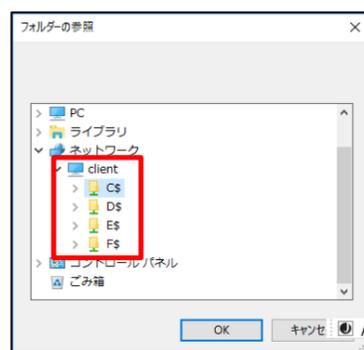
サーバー側はデフォルトで「Documents」(ドキュメント)フォルダが表示されます。
ドキュメント以外のフォルダについては、制限をかけており、表示がされません。
ドキュメント内にフォルダを作成してそちらを選択する場合には、「フォルダ選択」をクリック後に対象のフォルダを選択してください

1)クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー

- ①左側『ローカルコンピューター』フォルダ選択ボタンより保存先フォルダを選択し、
右側『サーバー』よりコピーしたいファイルを選択後、【受信】をクリックします。

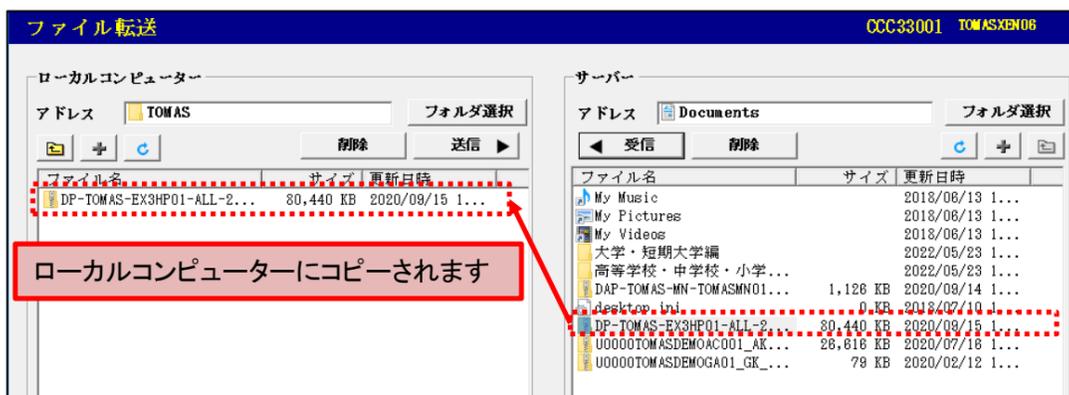


※クライアント側の「フォルダ選択」画面では、デフォルトで以下のような画面が表示されます。
クライアントのドライブ構成を示しておりますので、保存先を選択してください。



➤P7/10記載「xxxx上の●」と同じものです。

ローカルコンピューターへファイルがコピーされたら転送完了です。



2)ローカルコンピューターからクラウドサーバーへのファイルのコピー

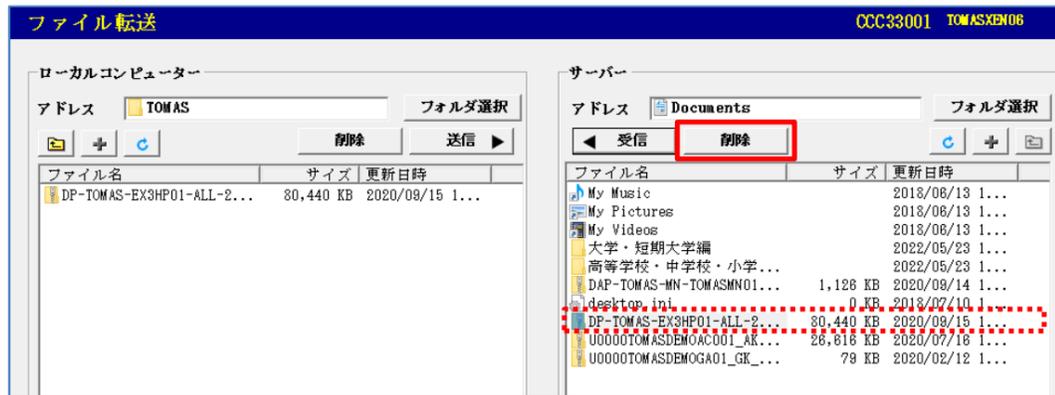
操作は「1)クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー」と同様です。
サーバーへ移動させるファイルをローカルコンピューターで選択し、【送信】をクリックしてください。
サーバーへファイルがコピーされたら転送完了です。

3)クラウドサーバー上のファイルの削除

ファイル転送後はサーバー上のデータを削除してください。
サーバーで削除するファイルを選択し、【削除】をクリックしてください。

➤サーバーのドキュメントフォルダ内に保存できるデータサイズは合計1Gまでです。

1Gを超えて保存した際に、各TOMASシステムにて印刷でシステムエラーが発生するなど正常に動作しないことがあります。



サーバー内のファイルが削除されます。

※ご注意事項

----- 同一ユーザーでログオンした場合の動作について -----

同じユーザー名で複数のPCからログオンした場合、最後にログオンしたPCが有効となります。
それまでにログオンして作業していた別PCの画面をそのまま引き継いで作業することができます。
ただし、誤って別の担当様が使用中のユーザー名でログオンした場合、作業中の画面を奪ってしまうこととなりますので、ご注意ください。
ユーザー名ごとに担当様を割り当て、パスワードを変えるなどして、誤ってログオンできないよう対策を行ってください。
(原則として担当1名につき1つのユーザー名ですが、同じユーザー名を複数人で使用する場合には十分にご注意ください。)

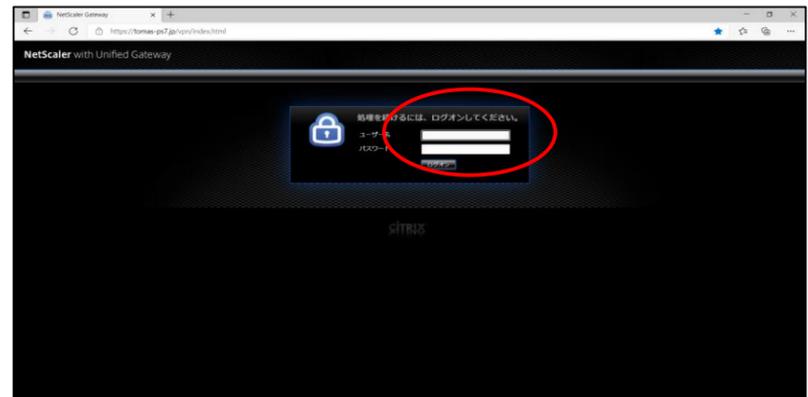
【動作例】



Aさん(給与担当者)
ユーザー名:U1234TOMAS01
でログオンし、給与台帳にて
チェック中



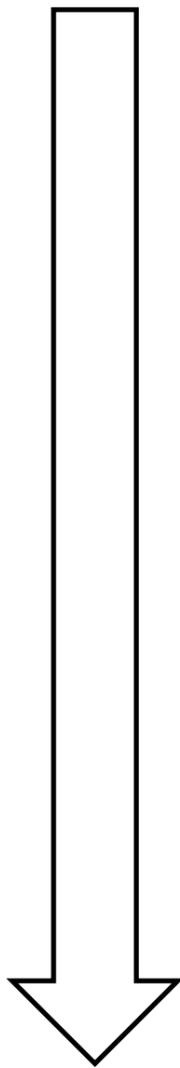
Bさん(会計担当者)
ユーザー
名:U1234TOMAS01



Bさん
ランチャーを起動



Bさん
いきなり、給与台帳の画面が表示された。
(Aさんが使用していた画面を奪った)



Aさん
給与の画面が突然消えた。
(Bさんに画面を奪われた)

